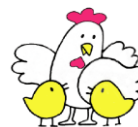
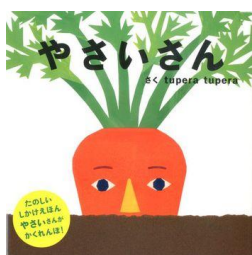


ひよこのおたより



夏休み中は、かつて保育室をご利用くださった幼稚園生のお預かりが、ちらほら…（兄弟姉妹でのご利用もあります）。成長した姿を見ることができるのも、嬉しいことです。そして、私たち以上に喜んでいるのが、2～3歳のお友達です。お兄さん、お姉さんたちは、とてもやさしくて楽しくて、リードしながら一緒に遊んでくれるからです。この日は、おままごとで幼稚園生のAくんがお父さん役。お母さん役になった3歳のAちゃんは、初めてのことで、ちょっぴり照れ臭そうでした。毎年、夏になると繰り広げられる、ひよこならではの光景です。

📖 こんな絵本を読んでいます 📖



『やさいさん』 さく / tuoera tuperu Gakken

夏野菜のおいしい季節になりました。野菜の絵本はいくつかありますが、これは、しかけ絵本になっているので、子どもたちもなぞなぞ感覚で楽しむことができます。地面の上に出ている葉っぱから、地面の下にある野菜を当てていきます。にんじん、ゴボウ、じゃがいも…みんなの知っている野菜がたくさん出てきます。野菜嫌いも、これで卒業！となるといいですね。

★連絡ノートから★

- ・家で〇〇と姉と私（母）の3人でひよこさんごっこをしています。〇〇→赤ちゃん、姉→おかあさん、私→ひよこの先生という設定で、朝の会をしたり、お弁当の歌を歌ったり、ふとんをかけてお昼寝したり。お母さん役は毎回おべんとうを忘れて急いで作って「すみません、遅くなって～！」と言いながら届けにきて。〇〇は、ぐうぐうとお昼寝の振りが上手です。
- ・少し前に、サミットのキャラくるカートに初めて乗ってから、すっかりお気に入りです。散歩に出ると、まっすぐサミットに向かうことも（笑）。先日、パパと散歩に行った際は、カートが出はらっていて、呆然として周囲を探していたそうです（笑）。その後無事に乗れた後は、サミットを何週もして満足気に帰ってきました。
- ・ここ2週間くらいの〇〇の中で、新たな発見は「手の平になんだか線がたくさんある！何事！？」です。「ママ、見て～💧」と困った顔をしてやってきて、手の平の線を指さし「どうしよう…けがしたの…」と言っているかのように訴えるので、私の手の平を見せて「ほら、一緒だよ」と話したら、キョトンとしてました。－安心です♪
- ・お家でもスプーンとフォークを使えるようになってきました。保育室でまわりの子を見て学んでいるんだな、と嬉しく思います。最近は声を出して“ハイ”とお返事できるようになりました。

発行元：特定非営利活動法人 はぐっと ひよこの保育室

発行責任者：浅見 真紀子

連絡先：横浜市西区浅間町1丁目 17-2-102 TEL045-312-9202